

スパイダーネットやお〜



めざしていること

「スパイダーネットやしお〜」は、地域で生活する人と人をつなげていくことで、クモの巣のようなケアネットワークを張り巡らしていきたいと考えています。クモの巣の糸は、伸びたり縮んだりすることで、雨にも負けず風にも負けずにその形を保っています。私たちが築くネットワークも、地域の各社会資源が繋がりを保ちつつ、必要な時に合わせてその距離を縮めたり伸ばしたりできる関係を目指しています。また、クモの巣はたとえ穴が開いたとしても、すぐに修復され元通りの形を取り戻すことができます。私たちが築くネットワークにおいても、例えばある社会資源が窮地にある時には、周囲の各資源が協力しあうことで、その穴を埋めていけるようにしていきたいと考えています。

このネットワークは、地域で生活する、児童、教育、福祉、医療、宗教、葬儀等に関する知識を有する人たちが中心となり構成されています。つまり、この繋がりは“生まれてから死を迎え旅立つまで”の間をケアできる総合ネットワークであり、地域住民が自分の住む地域において安心して生活をおくれるよう支援していくための住民参加型組織であることを現しています。

このネットワークに参加することで、参加者それぞれがその生活をおくる地域から、セーフティーネットを張り巡らせていけることを目指して活動していきます。

あなたが生活したい街のイメージ

あなたがこれから生活をおくっていきたい街のイメージを描くために、ご活用ください。文字でも、絵でも、図でもなんでもかまいません。このページの使い方はあなたに任せます。

クモの巣をはっている人たち一覧

| 氏名 | 所属機関名等 | 専門分野 | その他 |
|--------------------|----------------------------|--------------------|-----|
| あべ えいこ 阿部 栄子 | NPO 法人 たらちね 工房 森のこかげ | 知的障がい、お菓子 | |
| いくた ほまれ 生田 誉 | グループホームあけぼの | 精神疾患、障がい全般 | |
| いしざき りか 石崎 利香 | アールプラン | パソコン教室 ホームページ作成 | |
| いとう ひろき 伊東 宏起 | | 教育、社会科 | |
| うらかわ いさむ 浦川 勇 | ヤッキー広場／冒険あそび場 | 昔遊び、児童、地域史 | |
| おがわ くみ 小川 孔美 | 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 | 看護、社会福祉、虐待 | |
| おおやま ひさこ 大山 ひさ子 | NPO 法人 たらちね | 知的障がい・障がい全般 | |
| おんだ しげこ 恩田 繁子 | (株) セレモニー藤波 | 葬儀、化粧 | |
| かじつか てるゆき 梶塚 輝幸 | アースデイ東京タワー・ボラ | ボランティア | |
| かわかみ いずみ 川上 泉 | DIY 工房 IZUMI | 教育、木工、原発問題 | |
| さがわ みほこ 佐川 美穂子 | NPO 法人 たらちね 八潮市手をつなぐ親の会 | 知的障がい・障がい全般 | |
| さとう とよひさ 佐藤 豊久 | music praise faith. | 音楽、ギター、 | |
| たん なおとし 丹 直利 | 地域で共に生きるナノ | 高次脳機能障がい・NPO | |
| ふじなみ たつや 藤波 達也 | (株) セレモニー藤波 | 葬儀、子ども会、PTA | |
| ほさか ともり 保坂 知範 | (株) セレモニー藤波 | 葬儀、広報、イベント | |

やりたいこと一覧

1. 学ぶ

- 出前講座（木工、福祉、死（終活、グリーフケア）教育、医療、美容、原発と放射能）
- 研修会／ネット参加者が学ぶ機会（市内の資源、各参加者の専門分野、外部の講師）
- 寺子屋（子どもが無料で学べる場所を提供する（例えば杜の家で書道教室等）
-

2. 遊ぶ

- 冒険遊び場づくり（市内に、子どもが危険な事を安心してできる場所をつくる）
- 子ども会・PTAにおける活動（相撲大会等）
- 道草できる場所づくり（教会、老人ホーム、木工房、…等々）
-

3. 働く

- 障がい者の雇用、所得増加への取り組み（職業体験の場づくり、やしおネットと連携）
- 仕事の悩み相談室
- パンを地域に売っていく（森のこかげの販路拡大）
-

4. 交わる

- 社交場づくり（ダンスホール、飲み屋、誰でも参加できる場所づくり）
- 語り場づくり（多世代交流、同世代交流、障害、老化、教育、死…等々）
- 介護している家族の会（家族がピアカウンセリングできる、安心できる場）
- 出会い系支援センター（人と人との出会い、男女の出会い、等々を支援する）
- 市民大学との化学変化（市民大学との交流、企画）
-

5. 知る

- 市内の資源を知る（まずは参加者の事を知る）
- 参加者の所属している機関からの情報発信（市内外のイベント等の情報発信）
- 市内のニーズをキャッチ（調査・研究）
（まち歩き調査、八潮史研究、統計調査、課題研究、川向うの八潮の状況…等）
- やしおの幸福の指標づくり
- 足こぎ車いすの普及活動
- 各資源同士のサービス評価システムの構築
-

6. 支える

- 総合相談支援（障がい、年齢、疾病等に関わらず相談できる場所）
- 相談できる蕎麦屋（そばを食べながら、日々の出来事を相談できる）
- 死後を支える／福祉、葬儀社、宗教の支援（亡くなった方のご家族への支援等）
- 障がい者支援（グループホーム、ショートステイ、児童デイの設置）
- 介護している家族の支援（家族が相談できる、家族への情報発信、ネット相談窓口）
- 子育てママへの支援（杜の家やしお託児室のママ、子ども会…等）
- 買い物難民への支援（杜の市の開催、移動販売店の検討）
-

7. 企画する

- フィーエルヤッペン大会（八潮の川沿いで、川を飛び越える大会）
- ツールドさいたま（八潮市又は三郷市をスタート地点として秩父まで自転車大会）
- やしおオリエンテーリング（市内の子どもが八潮の各所を巡る）
- 町内会掲示板いたずら書き大会
（町内会の掲示板に子どもがいたずら書きをして、順位づけをする）
-

一緒に クモの巣 をはりたい人はこちらまで

スパイダーネットやしお～ 事務局
特別養護老人ホーム 杜の家やしお
でんわ／048 - 999 - 7667
F A X／048 - 999 - 7668
E-MAIL／yashio@gakudan.org